

平成24年度第2回 新発田市地域公共交通活性化協議会 議事録

日時：平成25年2月21日（木）14時から14時35分まで

場所：新発田市中心公民館 講堂

日程	担当	内容
開会 (14:00)	事務局 (原課長補佐)	<p>ただ今から平成24年度第2回新発田市地域公共交通活性化協議会を始めさせていただきます。</p> <p>まず、開会にあたりまして、会長であります大山副市長からご挨拶申し上げます。</p>
主催者 挨拶	会長 (大山副市長)	<p>開会にあたり、ひとことご挨拶申し上げます。</p> <p>本日は、ご多用の中、当協議会へご参集いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>さて、本年度から本格運行を開始いたしました「あやめバス」につきましては、11月末時点において、乗車数が前年度よりやや減少しておりましたが、12月と1月は過去最高の月間乗車数を記録いたしました。多くの方にご利用いただいていることは大変喜ばしいことであり、引き続き利用者のニーズ把握と利用促進に努めてまいりたいと考えております。</p> <p>当市は、「地域と支える持続可能な公共交通」を実現するため、小学校統合を予定している地区から、順次、地域の皆さんと一緒に検討を進めることとしております。</p> <p>川東地区におきましては、菅谷地区を先行事例に、平成18年度から地域の皆さんが主体となって公共交通の見直しに取り組んでおり、これまでに路線バスの時刻・便数の見直しや通学支援便の新設などを実施してまいりました。そしてこの度、平成26年4月の統合小学校開校に合わせて、スクールバスと路線バスを一体として運行する「コミュニティバス」の概要が地域でまとまりましたので、本日の議案とさせていただきます。</p> <p>そのほか、小学校統合が予定されている地区においては、状況をみて積極的に地域へ入り、よりよい公共交通体系の構築に向けて、地域と共に検討を始めたいと考えておりますので、引き続き皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。</p>
委員紹介	事務局 (原課長補佐)	<p>ありがとうございました。</p> <p>本日、ご出席の中で、役職の交代によって新たに委員となられた方をご紹介します。</p> <p>新発田ハイヤー協会 会長 長嶋孝夫様 でございますが、本日、所用のため、新発田ハイヤー協会 会長 代理としまして、株式会社 下越タクシーの運行管理業務部長の大浦様にお越しいただいております。よろしく申し上げます。</p>

	事務局 (原課長補佐)	<p>ありがとうございました。</p> <p>なお、本日の委員出席状況につきましては、お手元に配布させていただいた名簿と席次表でご確認をお願いします。</p> <p>それでは、会議の進行につきましては、協議会規約第 9 条 第 1 項の規定によりまして、会長が議長を務めることとなっておりますので、会長であります 大山副市長にお願いします。</p>
議 事	議長(会長)	<p>それでは、規約の定めにより議長を務めさせていただきます。まずは本協議会の本日の会議であります。規約第 9 条第 2 項の規定により、過半数以上の委員の皆様が出席いただいておりますので、会議が成立していることをご報告申し上げます。</p>
第 1 号議案	議長(会長)	<p>それでは、議事の方へ入らせていただきます。</p> <p>第 1 号議案、平成 24 年度事業の進捗状況について、事務局から説明をお願いします。</p>
	事務局 (溝口主任) (中村主事)	<p>《事務局説明》</p> <p>平成 24 年度事業の進捗状況について説明</p> <p>(1)市街地循環バスの本格運行</p> <p>(2)新発田市生活交通ネットワーク計画 (地域内フィーダー系統確保維持計画)</p> <p>(3)あやめバス運行状況システム利用状況</p> <p>(4)川東地区の公共交通見直し</p>
	議長(会長)	<p>ただ今、第 1 号議案の平成 24 年度事業の進捗状況について説明・報告がありました。委員の皆様からのご意見・ご質問をお受けしたいと思います。いかがでしょうか。</p> <p>ご質問等、無いようでありますので、拍手をもって承認したいと思います。いかがでしょうか。</p> <p>《拍手を受けて》</p> <p>第 1 号議案については承認することといたしました。</p>
第 2 号議案	議長(会長)	<p>次に、第 2 号議案、平成 25 年度事業の予定内容について、事務局から説明をお願いします。</p>
	事務局 (中村主事) (溝口主任) (荻野係長)	<p>《事務局説明》</p> <p>平成 25 年度事業の予定内容について説明</p> <p>(1)川東地区コミュニティバス運行開始までのスケジュール(予定)について</p> <p>(2)市街地循環バス(あやめバス)の見直しについて</p> <p>(3)小学校の統廃合に合わせた公共交通の見直し(地区説明会の開催予定)について</p>

第 2 号議案	議長(会長)	<p>ただ今、第 2 号議案 平成 25 年度事業の予定内容について説明がありました。委員の皆様からご質問等をお受けしたいと思います。</p> <p>ご質問等、無いようでありますので、拍手をもって承認したいと思いますがいかがでしょうか。</p> <p>《拍手を受けて》</p> <p>第 2 号議案の平成 25 年度事業の予定内容については承認することといたしました。</p>
第 3 号議案	議長(会長)	次に、第 3 号議案、市街地循環バス（あやめバス）のバス停移動について、事務局から説明をお願いします。
	事務局 (渋谷主任)	<p>《事務局説明》</p> <p>市街地循環バス（あやめバス）のバス停移動について</p>
	議長(会長)	<p>ただ今、第 3 号議案の説明が終わりました。委員の皆様からご質問等をお受けしたいと思います。</p> <p>ご質問等が無いようでありますので、拍手をもって承認したいと思いますがいかがでしょうか。</p> <p>《拍手を受けて》</p> <p>第 3 号議案については承認することといたしました。</p>
その他	議長(会長)	<p>これで、本協議会における議事は以上となります。</p> <p>最後に、その他についてであります。事務局から何かありますか。</p>
	事務局 (原課長補佐)	<p>ご協議ありがとうございました。次回の開催につきましては、本年の 5 月を予定しております。主な議案として、川東地区の進捗状況や、地域公共交通確保維持改善事業の新発田市地域内フィーダー系統確保維持計画案を予定しております。</p> <p>また、皆様のご承知のとおり、本協議会は地域公共交通会議も兼ねておりますので、審議を要する案件が出た際には、ご参集をお願いすることもあるかと思っております。よろしくお願いいたします。以上です。</p>
	議長(会長)	委員の皆様から何かありますか。
	新発田市自治会 連合会 齋藤委員	<p>事務局の説明によると、公共交通の具体的な計画をするにあたって、各地区の小学校統合問題がネックであると受け取れます。</p> <p>小学校統合問題と公共交通問題は関連があると思いますが、地域によっては別の問題であり、小学校統合問題よりも、公共交通問題を少しでも早くなんとかしたいと思っている地域もあると思います。小学校統合問題も重要な問題ですが、それ以上に公共交通活性化は各地域の願いであるので、少しでも早く解決できるようお願いしたいと思います。</p>
	議長(会長)	事務局から現在の状況などについて説明をお願いしたい。

<p>その他</p>	<p>事務局 (片桐課長)</p>	<p>高齢化が進み、地域の足を確保したいという要望が寄せられています。</p> <p>75歳以上は15,000人、高校が6校あり高校生が5,000人。この環境で、ほとんど乗らないバスを見直してほしいということで承っています。</p> <p>五十公野、米倉、赤谷そして、松浦の皆様と1年以上前に説明をさせていただきました。その後、学校統合の話があり、公共交通は協議に入れない状況がありました。</p> <p>市の財政状況は、申し上げるまでもないですが、公共交通の見直しには、現在の補助金とスクールバスに充てる金額を見込んでいます。これが、菅谷地区のモデル的なケースであり、今回提案の川東地区も同様に進めています。財政の後ろ盾がなければ、責任を持った見直しはできません。</p> <p>赤谷地区では、バス路線まで地域の皆さんでボランティア送迎をされていますが、ボランティア送迎はタクシー事業者などに与える影響が大きく、モラルを持った見直しをしなければならないと思います。</p> <p>高齢化が進み、公共交通の期待は高まっていますが、厳しい環境にあることは間違いありません。上層部をはじめ、地域の声は受け止めており、順次見直しを進めてまいります。</p>
	<p>議長(会長)</p>	<p>現在の状況について説明がありました。地域と行政そして事業者が協議を行う場は、この協議会の場であると、ご理解をいただきまして、そういった情報についても上げていただきたいと思います。そのほか、なにかありますでしょうか。</p>
<p>閉会 (14:35)</p>	<p>議長(会長)</p>	<p>無いようでしたら、以上をもちまして閉会とさせていただきます。ありがとうございました。</p>